

和歌山県における ワーケーションの取組について

和歌山県知事
仁坂 吉伸



ワーケーションの意義

地域

観光振興の1つの手段

来県者の消費活動

ワーケーションサポートビジネスの発生

企業誘致や移住定住への手がり

企業

非日常の環境下での創造力の喚起

新しい形での社員研修・開発合宿

社員のモチベーション

真の意味での働き方改革



ワーケーション環境についての和歌山県の好条件

背景

① 首都圏・京阪神からの便利なアクセス



大阪から白浜町まで電車で約2時間30分／車で約2時間

③ ITサテライトオフィスの進出



② 災害に強いネットワーク環境

耐災害性の高い通信ネットワーク環境

- NICTによる災害時でも途切れないネットワーク「**NerveNet**」を整備
- 人口当たりのWi-Fi整備数 **全国2位!**
- 超高速ブロードバンドの県内整備率 **99.9%** (H31.3現在)

④ 世界に誇る観光資源

青い海・綺麗な川

温泉・宿

熊野古道

高野山

パンダ

スポーツ施設



和歌山県ワーケーションプロジェクトの取組

- ・平成29年度より、全国の自治体に先駆けて「ワーケーション」の取組を開始
- ・ **Work × Innovation × Collaboration** をテーマに企業向けのワーケーションを推進

- 積極的なPR・プロモーション : セミナー、企業リクルート
- ワーケーション体験者の増加 : 3年間 (H29~R1) で **104社 910名** が体験
- 地域での受入れサービス展開 : **85サービス 55事業者** が登録
- 首都圏企業のビジネス展開 : 三菱地所、日本能率協会マネジメントセンター等
- 関心の高い自治体を仲間に : ワーケーション自治体協議会の設立呼びかけ



ワーケーション自治体協議会

ワーケーション自治体協議会（WAJ）の発足

- 令和元年11月に設立（設立時、65団体が参加）
- 令和2年7月15日現在、**91団体（1道9県81市町村）**が参加
- **会長：和歌山県仁坂知事** 会長代行：長野県阿部知事 監事：鳥取県平井知事



ワーケーション自治体協議会（WAJ）からの政府要望

1. 政府におけるワーケーション推進本部（仮称）の設置

現在、政府においてワーケーションに関する総合的な本部機能を担う組織が明確でない。

→ 省庁横断的に取組が展開できるよう一元窓口を設置し、有機的に取組を展開頂きたい。

2. ワーケーション施設整備への財政措置

3. ワーケーションの普及啓発に向けた周知広報

4. ワーケーションアドバイザー制度（仮称）の創設等

5. ワーケーション推進大賞（仮称）の創設